開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2年	2	選択
担当教員			
後藤 小百合			
A (会計学科)	S (専門科目)	BA (経営)	202 (中級科目)

授業のねらい (概要)	経営に必要な経営財務や資金調達に関する基礎的な知識を修得させ、経営に必要な財務運営の基本的な知識の修得を目的とする。経営における資金計画と資金管理の必要性、資金調達と資金運用の方法、間接金融と直接金融のしくみなど、企業経営における財務の役割について解説したうえで、スモールビジネスを行ううえでの財務管理や資金調達の方法に関する事例を取り上げながら、経営における財務運営のあり方について考察する。
授業計画	<p>第1回</p> <p>オリエンテーション 財務管理論の学習目的 財務管理論の学び方 財務管理の意義 予習 (時間) : シラバスを読む。(120分) 復習 (時間) : テキストP.1からP.5を読んでおく。(120分)</p> <p>第2回</p> <p>財務管理と会計 (1) 予習 (時間) : テキストP.13からP.16を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 中小会計要領について調べて、説明できるようにしておく。(120分)</p> <p>第3回</p> <p>財務管理と会計 (2) 予習 (時間) : テキストP.17からP.35を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 中小指針について調べて、説明できるようにしておく。(120分)</p> <p>第4回</p> <p>財務分析 予習 (時間) : テキストP.37からP.50を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 課題1をやり、提出期限内に提出する。(120分)</p> <p>第5回</p> <p>利益管理 予習 (時間) : テキストP.51からP.64を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : CVP分析について復習し、「中小企業経営力強化支援法」について調べる。(120分)</p> <p>第6回</p> <p>資本調達管理 (1) —資金調達の意義と金融機関— 予習 (時間) : テキストP.65からP.80を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 直接金融と間接金融の区分、各種の資金調達の方法について配布資料を中心に復習する。(120分)</p> <p>第7回</p> <p>資本調達管理 (2) —金融機関からの借入れ— 予習 (時間) : テキストP.81からP.94を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 融資業務や貸出審査について調べ、説明できるようにしておく。(120分)</p> <p>第8回</p> <p>資本調達管理 (3) —その他の外部調達と自己金融— 予習 (時間) : テキストP.95からP.110を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 様々な社債の種類や特徴について調べ、説明ができるようにしておく。(120分)</p> <p>第9回</p> <p>資本調達管理 (4) —資本コスト— 予習 (時間) : テキストP.111からP.122を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 自己資本コスト (CAMP) や加重平均資本コスト (WACC) について復習し、説明できるようにしておく。(120分)</p> <p>第10回</p> <p>資本運用管理 (1) —資本運用の最適化— 予習 (時間) : テキストP.123からP.134を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 事業運営の効率化について多方面から分析し、配布資料を中心に復習する。(120分)</p> <p>第11回</p> <p>資本運用管理 (2) —設備投資の経済性評価— 予習 (時間) : テキストP.135からP.148を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 設備投資の経済性評価について、具体的な各種の計算方法をしっかり復習する。(120分)</p> <p>第12回</p> <p>原価管理 予習 (時間) : テキストP.149からP.177を読んでおく。(120分) 復習 (時間) : 原価管理の基本的仕組みについて配布資料を中心に復習する。(120分)</p> <p>第13回</p> <p>資金管理 予習 (時間) : テキストP.161からP.177を読んでおく。(120分)</p>

	<p>復習（時間）：資金繰り表による現金資金管理方法やキャッシュ・フロー計算書について復習する。（120分）</p> <p>第14回 管理の実務的展開 予習（時間）：テキストP. 179からP. 191を読んでおく。（120分） 復習（時間）：業績管理の具体的方法や信用格付について配布資料を中心に復習する。（120分）</p> <p>第15回 税務管理（1）－税務管理の重要性－ 予習（時間）：テキストP. 193からP. 211を読んでおく。（120分） 復習（時間）：税務管理の重要性や企業会計と税務会計の関係性について説明ができるように復習する。（120分）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>下記の2点のDPを意識した科目である。 【商学部】DP「3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力」を身に付ける。 【会計学科】DP「2. 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力」を身に付ける。</p> <p>【身に付くスキル】 情報活用能力・論理的思考力</p>
到達目標	<p>①企業経営と財務管理の意義について理解していること。 ②企業の資金調達について理解していること。 ③企業の資金運用および資金管理について理解していること。 ④企業の税務管理について理解していること。</p>
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題の注意点などについては、授業内に解説を行う。
履修上の注意	授業内容を理解し、毎回しっかり復習をすること。
成績評価の方法・基準	定期試験（70%）、課題（30%）で評価します。
教科書	中小企業の財務管理入門第2版 ISBN番号：978-4-502-26181-7 著者名：坂本孝司 出版社：中央経済社 発行年：2018年 価格：2500円
参考書・教材	【参考書】 財務報告論（第2版） 著者名：矢部孝太郎 出版社：中央経済社 発行年：2020年 価格：2900円
備考	講義科目
教員との連絡方法	メール（アドレスは授業内で周知）